

川西市地域資源管理システム構築・運用業務委託仕様書

1 目的

○ＩＣＴにより地域資源を一元的に把握し、地域包括ケアシステムを具現化することにより川西市高齢者保健福祉計画・第８期介護保険事業計画を着実に推進する。

○コロナ禍における生活様式の変化により、フレイル状態に陥る高齢者が増加する恐れのある中、ＩＣＴツールを活用し必要な地域資源の情報を簡単かつタイムリーに取得することで社会参加の促進を図り、フレイル予防・介護予防につなげるとともに、多様な資源の活用に結び付ける。

○ケアマネジャー、地域包括支援センター、介護保険サービス事業所、地域関係団体等の情報格差の解消や連携強化を図ることで、業務改善や業務効率の向上につなげる。

2 事業場所

川西市 福祉部 介護保険課

3 業務委託期間

契約締結日から令和４年３月３１日まで

4 業務内容

(１) 川西市地域資源管理システムの構築

- ・４業務内容（２）システム機能要件で示す機能を備えたシステムを遅くとも令和４年３月１日までに構築し、稼働すること。
- ・本市が提供する地域資源情報リストをリソースとして、システムの設計にあわせて分類や地区設定、データ項目などを担当職員と調整の上、設定し、データをインポートすること。
なお、インポート予定数については、別紙１「川西市地域資源管理システムにおける地域資源情報登録予定数および空き情報更新頻度一覧表」を参照すること。
- ・社会福祉法人川西市社会福祉協議会や地域包括支援センターなどの関係機関が本システムへログインするための新規アカウント作成を代行すること。
- ・本システム稼働前または稼働後１か月以内に、システムについてデモ操作を含む説明会を２回以上実施すること（質疑応答を含む）。なお、当該説明会の実施時期は、協議の上定めるものとする。
- ・説明会に係る費用は、説明会資料の印刷に係る費用を除き、受注者が負担するものとする。なお、会場及び説明用の機材（プロジェクター及びスクリーン等）は本市が準備し、説明会資料は受注者からデータの提供を受けて本市が印刷を行うこととする。

(２) システム機能要件

- ・システムの安定性、構築期間の短縮、コストパフォーマンス等を考慮し、サーバ機器などのハードウェア等を必要としない本システム機能要件を満たすパッケージ化されたソフトウェアをクラウドサービス（ASP/SaaS など）として提供できること。
- ・サイトの構成はシステム管理者から配布されたアカウントによりアクセス制限することで関係者だけが閲覧できる「関係者専用サイト」とアクセス制限がなく誰でも自由に閲覧できる「市民向けサイト」の２層式の地域資源情報提供システムを構築すること。
- ・「関係者専用サイト」と「市民向けサイト」はデータだけでなく、検索カテゴリーや地区区分など

含めて連動しており、「関係者専用サイト」でのデータ更新等の結果が「市民向けサイト」にて即座に反映されること。

- ・「市民向けサイト」への情報公開は「関係者専用サイト」側の操作で実施できること。
- ・「市民向けサイト」への公開作業は資源データ 1 件ごとに実施できること。
- ・「関係者専用サイト」「市民向けサイト」のシステム要件は、以下の（ア）～（チ）の機能と別紙 2「川西市地域資源管理システム機能要件表」の要件を満たしていること。

（ア） ユーザー管理機能

- ・ログイン ID とパスワードによりシステムへのログイン認証ができること。
- ・ログイン ID については原則として、メールアドレスで登録ができること。
- ・システム全体の権限を持つ管理者権限を設定できること。
- ・管理者権限ではログイン ID を即座に発行できること。
- ・管理者権限ではアカウントの最終ログイン日時とログイン回数が即座に確認できること。
- ・ID とパスワードの発行数には制限がなく、発行数に応じて費用が発生しないこと。
- ・同じログイン ID を複数名で使用し、同時にログインできること。
- ・全アカウント ID の権限は下図のとおり 3 段階で設定・変更ができ、その作業は管理者権限で即座に実施できること。

アカウント ID 権限表	新規 登録	閲覧		更新・削除	コメント 入力・閲覧
		基本項目	非公開項目		
A レベル (管理者)	○	○	○	全データ	管理者権限で 許可されたアカウント ID のみ○
B レベル (市職員)	○	○	○	更新担当データのみ	
C レベル (関係機関)	○	○	×	更新担当データのみ	

（イ） データ管理機能

- ・「地区」の設定・編集は管理者権限で即座に実施できること。
- ・「地区」は 2 階層で大区分は 10 項目以上、小区分は 20 項目以上を設定できること。
- ・「カテゴリー」の設定・編集は管理者権限で即座に実施できること。
- ・「カテゴリー」は 2 階層で大区分は 10 項目以上、小区分は 40 項目以上を設定できること。
- ・「追加入力項目」の設定・編集が管理者権限で即座に実施できること。
- ・「追加入力項目」はテキスト入力形式と選択回答形式で設定ができること
- ・「追加入力項目」のテキスト形式は 10 項目以上追加できること。
- ・「追加入力項目」の選択回答形式における選択肢は 1 項目あたり 40 個以上設定ができること。
- ・全データに共通する基本入力項目名称の設定・編集が管理者権限で即座に実施できること。
- ・項目ごとに印刷出力物への掲載可否についての指定ができること。

（ウ） データ入出力機能

- ・ 検索結果のデータの全項目内容について「.xlsx」形式、もしくは「.csv（カンマ区切り）」形式で管理者がエクスポートができること。
- ・ エクスポートした「.xlsx」形式、もしくは「.csv（カンマ区切り）」形式に情報を記入してインポートすることで複数データの新規登録が一括で実施できること。（データを修正してエクスポートした場合はデータが上書きされる）

（エ） 地域資源情報登録機能

- ・ ログイン ID を付与された利用者は地域資源情報の新規登録ができること。
- ・ 1つの地域資源情報を1レコードとし、レコードごとに「基本項目」と「非公開項目」の登録ができること。
- ・ 1つの地域資源情報に対して、画像ファイルを登録できること（合計容量は30MB）。
- ・ 1つの地域資源情報に対して、拡張子「.pdf」「.ppt」「.pptx」「.doc」「.docx」の形式で作成したファイルを5個以上（1ファイルあたり10MB以下）添付ができること。
- ・ 地域資源情報に添付されたファイルはダウンロードができること。
- ・ 地域資源情報にはURL情報を登録することでリンク貼り付けができること。
- ・ 地域資源情報は所在地の入力で位置情報に自動変換してマップに表示ができること。
- ・ 緯度経度の入力を行うことでピンアイコンの位置が変更できること。
- ・ 地域資源情報は登録したアカウント以外では更新できないこと。但し、Aレベル（管理者）権限の場合は全ての情報更新ができること。

（オ） 地域資源情報へのログイン ID 設定機能

- ・ 当該地域資源情報データを登録したログイン ID を設定して資源の管理担当者を明確化できる機能があること。
- ・ ログイン ID の設定は「.xlsx」形式、もしくは「.csv（カンマ区切り）」形式によるインポートで一括してAレベル（管理者）権限が登録・変更できること。
- ・ 設定されたログイン ID は、Aレベル（管理者）権限にて変更できること。

（カ） 登録情報確認シートの出力機能

- ・ 登録されている情報を出力できること。
- ・ 出力項目は（イ）データ管理機能で設定されている項目から選択して出力ができること。

（キ） 地域資源情報検索機能

- ・ 住所や郵便番号、最寄り駅名もしくは地区大区分から距離指定を行い、その圏内の周辺地図を表示し地図上で該当の地域資源を検索できること。
- ・ 「地区区分」別の検索ができること。
- ・ 「地区区分」は市民向けサイト上で大分類単位ごとに公開可否の設定ができること。
- ・ 「地区区分」や「カテゴリー」などを組み合わせた複合検索ができること。
- ・ 「選択式項目」の回答選択肢による検索ができること。
- ・ テキスト形式の入力によるキーワード検索ができること。
- ・ 最終更新日、または新規登録日について、1か月以内／3ヶ月以内／1年以内等更新時期を指定して抽出ができること。

(ク) 地域資源情報一覧表示機能

- ・全件表示だけでなく、検索機能で抽出したレコードだけをリスト表示できること。
- ・リスト表示では各レコードの名称、電話番号、住所、カテゴリーを表示できること。
- ・マップ上のピンアイコンについてはカテゴリーの大区分ごとに表示色の設定ができること。
- ・マップ表示の地図機能については外部 API（Google マップs など）を利用すること。
- ・1つの資源の所在地が2つ以上となりマップ上のピンアイコンが複数表示される場合は、同一の活動であることがわかるように連番表示すること。（例：1-1、1-2 等）
- ・マップ表示画面の印刷ができ、マップ表示画面の印刷レイアウトにもリスト形式の一覧がマップと共に印刷されること。（関係者専用サイト）
- ・「サロンや通いの場などのインフォーマル資源」「介護保険サービス事業所」「医療機関」など異なるカテゴリーを同時に検索する場合、1回の操作で検索して、検索結果を同一の画面に表示できること。
- ・「地区区分」「カテゴリー」「追加入力項目」「キーワード」「更新の時期」「空き情報」「費用（有償／無償）」など様々な条件を組み合わせた複合的な検索をする場合、1回の操作で検索して、検索結果を同一の画面に表示できること。

※同一画面での表示は「リスト表示」及び「マップ表示」のどちらも対応していること。

(ケ) 地域資源情報個別表示機能

- ・地域資源情報（マップ表示を含む）については、1資源につき1画面で表示できること。
- ・活動拠点が2つ以上の場合、マップ上のピンアイコンは同一の画面で複数表示できること。
- ・「印刷ボタン」をクリックすることで、当該レコードの情報をマップ表示も含めて印刷できること。
- ・項目の内容が空白の場合、関係者専用サイトでは空白である項目も表示されるが、市民サイトでは視認性を高めるため非表示にできること。

(コ) 市民サイト／公開データ期間チェック機能

- ・一定期間更新されていない情報を管理できる機能として、公開されている情報のうち、情報の最終更新日がシステム管理者の指定する日付以前のものについて、予めシステム管理者が一覧を出力できること。

(サ) 地域資源情報に対するコメント機能

- ・地域資源情報ごとに支援内容等を記録できるコメント入力機能があること。
- ・コメント機能は閲覧可のアカウント間で共有できること。
- ・コメント機能の閲覧可否はアカウント ID 単位で設定が可能であり、その設定・変更は A レベル（管理者）権限で即座に実施できること。
- ・コメント機能は掲示板形式で投稿者名や投稿内容、投稿区分、日時等を登録・参照ができ、投稿者は適宜コメントの削除もできること。
- ・入力されたコメント内容は入力者や内容（テキスト文）、内容区分、日時等を項目ごとに一覧で「.xlsx」形式のリスト形式で期間を設定して出力ができること。

(シ) 地域資源情報の集計機能

- ・関係者専用サイトにおいて、地域資源情報の一覧表を作成できる集計機能があること。
- ・集計機能はカテゴリー、地区区分、追加入力項目などを自由に選択して表を作成することができる

こと。

(ス) 空き情報の掲載機能

- ・掲載している介護保険サービス事業所等については、受入れ可能な空き情報を掲載できること。
- ・検索画面で、空き情報検索ができること。
- ・空き情報の更新は、本市が指定する別紙 1「川西市地域資源管理システムにおける地域資源情報登録予定数および空き情報更新頻度一覧表」の内容に応じて実施すること。

(セ) グループ連絡機能

- ・関係者で情報交換するためのグループ連絡網が作れること。
- ・グループは任意のアカウントごとに複数のグループ掲示板が作れること。
- ・アカウント ID がメールアドレスの場合、情報発信時にメールにて通知ができること。
- ・投稿を閲覧していないアカウントを把握できる機能があること。
- ・グループ掲示板にはファイルを 5 個以上（1 ファイルあたり 10MB 以下）添付できること。
- ・過去の投稿内容は添付ファイルを含め保管ができること。
- ・投稿内容はグループ別や投稿月、キーワードによって検索ができること。
- ・会合日程の調整機能や、簡易的なアンケートや出欠確認にも活用できる機能があること。

(ソ) お知らせ機能

- ・市民向けサイトの活用促進を目的として、各種事業の取組の報告や案内事項などを発信できるお知らせ機能（掲示板）があること。
- ・お知らせ情報には拡張子「.pdf」「.ppt」「.pptx」「.doc」「.docx」「.xlsx」「.jpg」等のファイルを 5 個以上（1 ファイルあたり 10MB 以下）添付できること。
- ・お知らせ情報は「関係者専用サイト」「市民向けサイト」で連動していること。
- ・指定した情報については「市民向けサイト」への公開可否を設定できること。

(タ) バナー機能

- ・サイトのトップページにバナー設定ができること。
- ・市民用サイトと関係者用サイトで異なるバナーの設定ができること。

(3) 保守業務

- ・利用に関する問い合わせやシステム上の不具合などの報告に対応可能なサポートセンターを受注者の費用負担にて、用意すること。
- ・受け付けた問い合わせについては月次で、不具合については即時に本市へ報告すること。
- ・サポートセンターは、本市またはアカウント登録者から操作方法に関する不明な点などについて、24 時間 365 日受け付け、操作方法の案内を行うこと。

(4) 地域資源情報の追加登録及び一斉更新

- ・受注者は運用開始後にも、本市の要請に応じて、提供するデータを本システムの項目設計に合わせて、加工し、インポートの処理を代行できること。
- ・稼働後の地域資源情報の一斉更新に係る費用については、別途、データ件数などをもとにその都度、見積りを実施し、受注者は作業費用を本市へ請求するものとする。

(5) 環境整備

○ハードウェアとソフトウェア

システム運用に必要なサーバ機等のハードウェア及びソフトウェアは、受注者が用意し、設置することとし、これに係る経費は受注者が負担する。

○アクセシビリティ

ウェブアクセシビリティ規格(JISX8341-3:2016)の等級A Aに準拠していること。

○公開サーバと開発サーバ

受注者が用意するサーバは、システム改修時にも安定稼働できるよう、開発環境サーバと公開環境サーバを用意すること。

○データセンター

- ・日本国内に立地し、物理的なデータの保管場所が国内にあること。
- ・耐震設備や非常用電源などの整備されたデータセンターであること。
- ・災害発生時を含めて 24 時間 365 日（うるう年は 366 日）運用し、システムの運用及び監視が国内で実施されていること。サーバ障害及びセキュリティに関する問題が発生した場合、速やかに対応できるようサーバの監視を 24 時間 365 日行うこと。

○セキュリティ対策

- ・受注者は、最新のパターンファイルが適用できるようウィルス対策を実施すること。
- ・不正アクセス等の防御のため、ファイアウォール等の設置をすること。
- ・入力フォームや認証が必要とされるページでは、暗号化された通信(S S L 対応)が行われること。
- ・兵庫県電子自治体推進協議会が実施する情報セキュリティ監査の指摘事項について誠実に対応すること。

○情報の保全措置

- ・受注者は、情報の保全措置として、各関係機関の情報を調査・管理・更新を行う情報センター業務を再委託しないこと。
- ・受注者は、データベースに格納された情報等の保全措置として、サーバ内、複数記憶媒体への同時記録や外部記録媒体への日次でのバックアップ等を取得し、少なくとも 5 世代分は任意に抽出し復元できるよう管理すること。
- ・機器・設備のメンテナンス等により、一時的にサービス停止を行う際は事前に本市と協議を行うこと。
- ・サイトの定期的なメンテナンス作業を実施する場合は、事前に通知したうえで、サイト運用を止めずに実施するか、夜間に実施すること。また、大規模なバージョンアップを実施する場合は、事前に協議し、協議結果に従って実施すること。
- ・システム障害等が発生したときは、システムの完全停止を極力防ぐような対策を講じ、速やかに復旧対策を実施すると共に本市への障害等の内容の説明報告を行うこと。

(6) クライアント環境

本サービス構築・運用にあたり、住民向けサイト・関係者向けサイト・管理システムのクライアントの利用ブラウザ・OS・操作端末は以下のものを想定する。なお、バージョンは構築着手時の最新のものとする。稼働後、ブラウザ等の開発元からのサポートが終了した場合は、後継バージョンを利用することを想定するものとする。

○利用想定OS

Windows8.1 以上、macOS、iOS、Android

○利用想定ブラウザ

Microsoft Internet Explorer11、Microsoft Edge、Firefox、Safari、GoogleChrome

○操作端末

PC、タブレット、スマートフォン

5 完了報告

受注者は令和4年3月31日までに、本市に対し業務内容の作業完了報告届を提出し、検査を受けること。

6 守秘義務

受託業務に従事している者又は従事していた者は、受託業務に関して知り得た情報を漏らし、又は不当な目的のために使用してはならない。受託業務終了後も同様とする。

7 知的財産権

○業務プログラムの著作権

本業務で採用された業務プログラムにおける一切の知的所有権に関して、著作権法第21条から28条に定める権利を含む全ての著作権は、受注者に留保する。

○成果物の著作権

本業務における成果物の内、納品された各ドキュメントにおける一切の知的所有権に関して、著作権法第21条から28条までに定める権利を含む全ての著作権は、パッケージ標準に付加されるマニュアル等の原本を除き、本市に帰属する。また、本サービス稼働時に移行または蓄積されたデータも本市に帰属する。

8 その他

- ・ 関係諸法令及び保安規定を遵守し常に善良なる管理者の注意を持って業務を遂行すること。
- ・ 受注者は、サービス契約終了時にサーバ等に蓄積された本市に帰属するデータを削除しなくてはならない。
- ・ 受注者の責に帰すべき理由により、物件が滅失または損傷した際は、本市は損害の負担はしない。
- ・ 本システムにおける地図付きの印刷機能は、システム利用事業所内での必要最小限での印刷を前提とし、大量印刷を目的としたサービスの利用は行わないものとする。
- ・ 本仕様書に記載のない事項及び解釈について疑義が生じた場合は、本市と受注者の協議により定めるものとする。

9 成果品

成果品として、下記のデータを収めた光磁気ディスク一式を本市が指定した期日までに提出すること。（ワード、エクセル又はパワーポイント形式）

- ・ 本システム稼働開始時点に登録された登録情報一覧
- ・ 市民向けマニュアル
- ・ 担当者向けマニュアル
- ・ 管理者向けマニュアル

- ・ 打合せ議事録

1 0 担当

川西市福祉部介護保険課（山本、川原）

TEL：072-740-1148

FAX：072-740-2003